

洗濯機置き台 イージーキャスター 取扱説明書

このたびは、洗濯機置き台をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お取扱いが万が一悪かったり、間違ったご使用をされますと、製品の寿命を縮めたり、安全性を阻害する原因となります。

この取扱説明書はいつでも見られるように必ず保管してください。

この商品を第三者に譲渡される際は、必ずこの取扱説明書と一緒に渡してください。

●お守りいただく内容を次の絵表示で区分し、説明しています。

	この記号は、気を付けていただきたい『注意喚起』内容です。		この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。
	この記号は、してはいけない『禁止』内容です。		

△ ご使用上の注意

	<ul style="list-style-type: none">●本製品に乗ったりして遊ばないでください。(破損・怪我の原因となります)●本製品に洗濯機以外の物は載せないでください。●本製品に物を落としたり、ぶつける等の強い衝撃を与えないでください。 特に洗濯機を設置される際は十分に注意して、ゆっくりと設置してください。(破損の原因となります)●傾いた場所での使用はしないでください。(破損・怪我の原因となります)●火気(タバコ等)を近づけたり、熱湯(50°C以上)を使用しないでください。(変形・火災の原因となります)
	<ul style="list-style-type: none">●強度のある水平で平らな室内の床に設置し、ご使用ください。 (本製品は耐荷重200kgですが、床の耐荷重が低いと床が抜ける可能性があります)●段差のある場所では、使用をお控えください。●本製品に洗濯機を載せたままの移動は十分に注意して行ってください。 また、無理な設置や移動はしないでください。脱落・転倒し破損や怪我の原因となります。●洗濯機を移動する際は排水ホースや電源コードに注意して行ってください。●洗濯機を移動する際は、洗濯機を空の状態にしてから移動させてください。●洗濯機運転中は洗濯機の下に手を入れたり、洗濯機置き台を移動させないでください。(怪我をする原因となります)●洗濯機はキャスターの前輪ストップバーをしっかりかけた状態で使用してください。●表示洗濯機容量以上の洗濯機を載せないでください。(洗濯機の稼働中にキャスターの前輪をロックしていくも移動するおそれがあります)●表示荷重以上の荷重をかけないでください。(耐荷重は洗濯機使用時の水量・洗濯容量等を考慮してください)●洗濯機の購入・設置前に下記品質表示を参考に必ず大きさを確認してください。 (大きすぎる洗濯機の場合、洗濯機が設置できない・洗濯機置き台の破損等の原因となります)●洗濯機のカタログ上に記載されている脚幅・脚奥行は、外寸となります。 洗濯機置き台の調整の際は洗濯機脚の中心から中心の長さを測ってください。※図2●洗濯機をのせる際は、脚置き部の中心に洗濯機脚の中心を合わせ、洗濯機を載せてください。 脚置き部以外の部分には絶対に載せないでください。(転倒・破損の原因となります)●前輪キャスターはタイヤを外側に向け、ハの字型にした状態でストップバーをロックをしてください。※図1、図4 (ロックせずに使用した場合、壁や床を傷つけるおそれがあります)●ストップバーを外す際や、かける際は、手や指を挟まないように十分に注意して行ってください。●本製品に洗濯機を載せる際には、固定ノブを確実に締めつけ、キャスターの前輪ストップバーをロックし、ぐらつき等がないか確認してからご使用ください。●設置後定期的に点検し、緩みが発生している場合は固定ノブを確実に締め直してください。●グリスなどの潤滑剤は絶対に使用しないでください。(樹脂を劣化させるおそれがあります)●本品を清掃する際、シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。(変形・破損・表面の変色・剥がれが発生することがあります)●製品が汚れた場合は、乾いた布で軽くふき取ってください。 ひどい汚れには水に少量の中性洗剤を薄めたものでふき取ってください。清掃後は、洗剤分が残らないようにしてください。●固定ノブを締めると、アジャスターシャフトに傷が付くおそれがありますが、性能上問題はありません。●床材によっては車輪のゴム跡や傷、へこみが付くおそれがあります。●洗濯機の脚によっては、洗濯機置き台本体に跡がつくおそれがあります。●抜け止め防止ビスは絶対に緩めたり外したりしないでください。●本製品は完成品です。分解・改造等はしないでください。●洗濯機をご使用の際は、洗濯機の取扱説明書に記載の洗濯可の対象物をその洗濯容量内でお使いください。 (脱水時に振動が激しくなるおそれがあります)

※裏面の設置手順をよくお読みの上、使用してください。

品質表示
洗濯機容量…10kgまで
耐荷重……200kg
材 質……本体:PP アジャスター・シャフト:アルミ
サイズ……外寸:幅562~760×奥行562~760(mm) 高さ:121mm(内キャスター69mm)
有効脚幅……幅425~620×奥行425~620(mm)

株式会社テクノテック

■本 社 ■

〒113-0033

東京都文京区本郷3-6-6

本郷OGビル3F

TEL:03-5800-4477

FAX:03-5800-4196

■大阪支店 ■

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル 1202

TEL:06-6676-8900

FAX:06-6676-8901

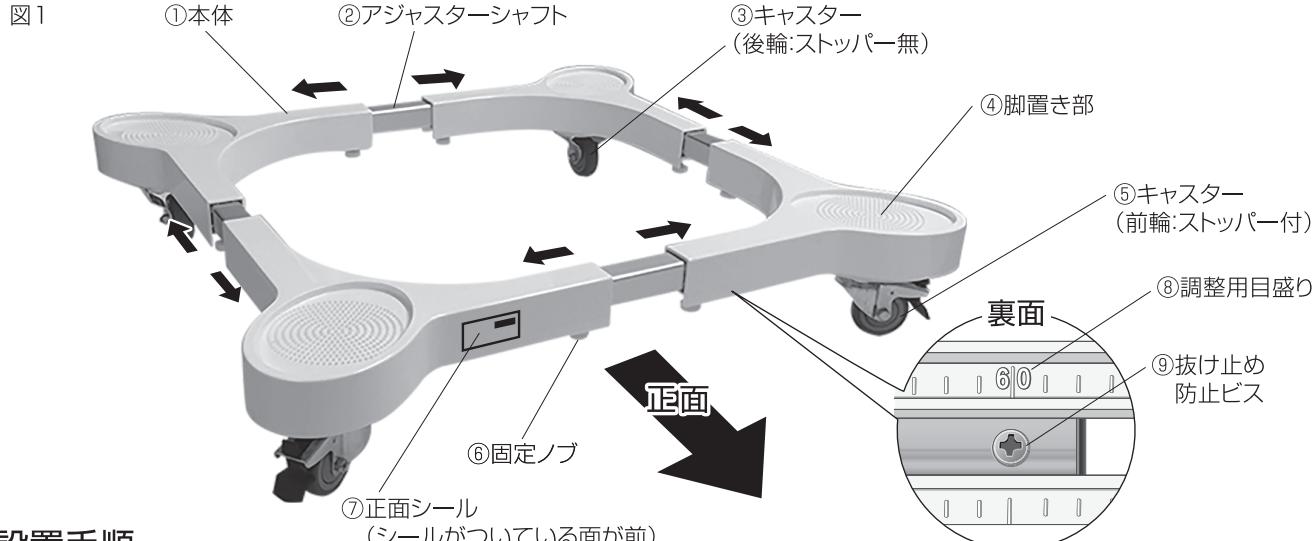


製品情報・及び
詳しい仕様等の
情報はこちらから

<https://www.technotech.co.jp/>

本製品は完成品です。組み立ての必要はありません。

部品名称は下記の通りです。※図1



設置手順

※洗濯機置き台および洗濯機の設置は、十分な空間があるところで行い、床や壁、家具等が傷つかないように注意してください。

1. 洗濯機の脚幅と脚奥行きの長さを測ります。

※脚の中心から中心の長さを測ってください。※図2

(本製品の梱包箱に記載されている目盛りを目安にして測ることができます)

2. 1の数値に合わせ、本体裏面の⑧調整用目盛りを目安に本体のサイズを調整します。※図3
②アジャスター・シャフトを伸ばし、目盛りに⑨抜け止め防止ビスの中心を合わせてください。

3. ⑥固定ノブをしっかりと締めます。

4. キャスターの前輪ストッパーをかけます。

その際、タイヤを外側に向かって、ハの字型にした状態で必ずロックをしてください。※図4
(ロックせずに使用した場合、壁や床を傷つけるおそれがあります)

※⑦正面シールがついている面が前になります。

5. 本製品にぐらつきや緩みがないことを確認し、④脚置き部の中心に洗濯機脚の中心を合わせ洗濯機を載せます。

6. キャスターの前輪ストッパーを外し、設置したい場所へ移動します。

設置完了後は再度タイヤを外側に向かって、ハの字型にした状態で必ずロックをかけて使用してください。

図2

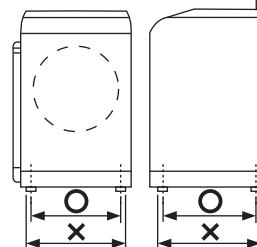


図3

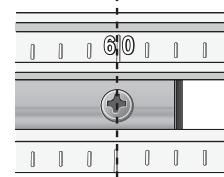
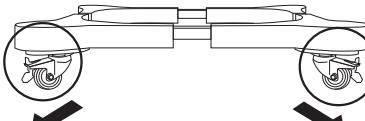


図4



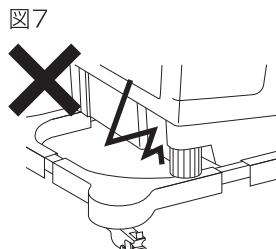
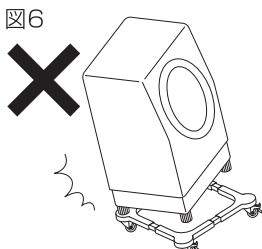
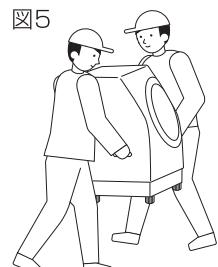
※ストッパーを外す際や、かける際は、手や指を挟まないよう十分に注意して行ってください。



△ 設置の際の注意

洗濯機を上に載せる際は一人で行わず、十分に注意しながら行ってください。※図5
片側に自重がかからないようにしてください。※図6

脚置き部以外の部分には絶対に載せないでください。※図7



設置後定期的に点検し、緩みが発生している場合は固定ノブを確実に締め直してください。

保証書

本保証書は、お買い上げの日から下記期間中、正常なご使用状態において故障が発生した場合に本書記載内容に基づき無償修理をお約束するものです。

記載内容をご確認の上、本保証書をお買い上げのレシートなど購入日の証明ができるものと一緒に大切に保管してください。

修理・交換のお申し込みの際は、保証書とお買い上げのレシートなどを添付いただけますようお願いいたします。

■保証規定

1. 保証期間は、お買い上げ後1年間です。
2. 保証期間中に正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
3. ただし、保証期間中でも次の場合は、有料修理となります。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お届け後の移設・移動・輸送・落下等による故障及び損傷
 - (3) 火災・地震・水害・凍結その他の天災地変による故障及び損傷
 - (4) 当社以外で行なわれた修理や改造で生じた故障
 - (5) 本保証書と保証開始時期を証明するもの（お買い上げレシートなど）がない場合
 - (6) 汚れや錆など、通常の手入れ不足による不具合
 - (7) 犬・猫・鳥・ねずみ等の小動物や昆虫等の行為に起因する不具合
 - (8) その他当社の定める除外事項に該当する場合
4. 保証は日本国内においてのみ有効です。
修理については部品等の都合で、外観が変わることがあります。

株式会社テクノテック

△ 移動の際の注意

床と洗濯機の間に約12cmの空間ができるまで、そのまま動かすことなく床を掃除することができます。

キャスターが排水ホースを踏まないよう移動させてください。

給水ホースや排水ホースの破損を避けるためには、移動は手前方向主体に20~30cm以内とすることをおおすすめします。

可動域30cmを超える場合は各ホースを外して移動させてください。
その際、ホースの水漏れには注意してください。